平成２８年度　伊那市学校人権同和教育実践計画概要

学校名　　伊那市立伊那中学校

テーマ　　インターネットを含めた身のまわりの人権問題に気づき、それを解決しようとする態度と実践力を身につける

	学年	人権課題（※1）	扱う資料等	取組内容（箇条書で簡潔に）
学年ごとの取り組み予定	1	③子ども ④高齢者 ⑤障害者 ⑨インターネット ①人権一般	・アンケート調査に基づいての身のまわりの差別について考える。 ・道徳資料やあけぼの資料を使いながら、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝのあり方を考える。 ・人権作文を書き、自分自身の体験を振り返りながら、人権感覚を身につける。	
	2	⑥同和問題 ⑨インターネット ①人権一般	・同和問題について、差別の起こりから江戸時代までの差別歴史を知る。 ・道徳資料やあけぼの資料を使いながら、身近な差別について考え直す。 ・人権作文を書き、自分自身の体験を振り返りながら、人権感覚を身につける。	
	3	⑥同和問題 ⑨インターネット ⑩HIV感染者 ①人権一般	・同和問題について、明治時代から現代までを学習し、特に今なお残る差別意識に重点をおく。 ・HIV患者、ハンセン病について、視聴覚教材も用いて正しく理解する。 ・高校差別や学歴格差についても考える機会をとる。 ・人権作文を書き、自分自身の体験を振り返りながら、人権感覚を身につける。	
人権同和教育推進上の悩み				

								①講師決定理由・人権課題 ②工夫改善点 ③取組内容・新たな取組等
生徒	研修講演会	テーマ/タイトル	インターネットを使うときに気をつけること、考えること					①近年、LINEを含めたSNSによる生徒同士のトラブルが多発している。SNSを使う上での注意事項を学校全体で学ぼうということで決定した。
		講師名・所属等	鈴木慶光（株式会社LINE）					
	アンケート等		QUｱﾝｹｰﾄ	実施学年	１～３年	実施回数	２回	②QU調査を７月と１１月に全クラス行い、生徒の実態をつかむ。
			その他	いじめに関するアンケート				
	生徒会の取組		③エコキャップ活動・あいさつ運動					
保護者	研修講演会	テーマ/タイトル	インターネットを使うときに気をつけること、考えること					①近年、LINEを含めたSNSによる生徒同士のトラブルが多発している。SNSを使う上での注意事項を学校全体で学ぼうということで決定した。
		講師名・所属等	鈴木慶光（株式会社LINE）					
	家庭への発信・連携		③学級、学年通信で学習内容を発信する。					
職員	研修講演会	テーマ/タイトル	QU調査の分析研修					①QU調査の分析研修を行う。 ・人権教育に関する校外研修や講演会への参加を呼びかける。
		講師名・所属等	未定					
	校内組織の取組		③QU調査の扱いについて研修会を行い学級経営や学年経営に生かす。					
○地域組織、他学校、福祉施設との交流・連携 ○地域への発信等			②③人権同和強調月間の取り組みの様子を学校だよりなどで取り上げ、地域の方々へ発信、啓発を行う。					

【※１】人権課題について（　下記から選んで記入してください。記入例「　④障害者　」　　）
①人権一般（生命尊重、自尊感情、コミュニケーション能力等）　②女性（DV・ｾｸﾊﾗ含む）男女平等　③子ども（いじめ、こどもの権利等）　④高齢者　⑤障害者　⑥同和問題　⑦アイヌの人々　⑧外国人　⑨インターネット、携帯電話等による人権侵害　⑩HIV感染者、ハンセン病患者　⑪刑を終えて出所した人　⑫犯罪被害者　⑬北朝鮮当局による拉致被害者問題　⑭性的指向に関わる問題　⑮満州開拓団・中国帰国者　⑯東日本大震災